ＭＤＨＣだより

ＮＯ．２７

三河歯科衛生専門学校

Ｈ１７．６．２７

教務の体制

教務主任　　近　藤　保　子

５月より始まった臨床実習もすでに２期半ばとなりました。指導者の皆様には毎日大変お世話になりまして、心よりお礼申し上げます。

学校では、歯科衛生士の専任教員は、教務主任１名、担任４名、１年副担任１名の計６名です。おもに、歯科予防処置・歯科診療補助・歯科保健指導の授業・実習を担当しています。これらの授業では、１クラスに２名の専任教員が入って、講義や実技指導に当たり、知識・技術の徹底を図っています。また各学年とも２クラス体制で担任をおき、朝や帰りのホームルームでは担任による生活指導や心構えなどの指導を行っています。

各専任教員が、きめ細かい教育とわかりやすい授業を目標に学生教育に臨んでいるわけですが、まだまだ力不足であり充分とは言えません。そういったところを、臨床実習指導者の皆様の現場での生きた指導により、補っていただく結果となっています。本当にありがとうございます。

各期において、教務主任と２年担任が巡回をさせていただいております。臨床実習に関わらず学校へのご意見やご要望等がありましたら、巡回の折にお知らせいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

１　第１期臨床実習を終えて（１期臨床実習アンケートを中心として）

５月１３日から始まった臨床実習は、６月１４日で第１期を終了しました。『臨床実習出席表』裏面の『指導者引き継ぎ事項』のご記入ありがとうございました。引き続きご活用のほどよろしくお願いいたします。

本年度も臨床実習各期終了時に学生に、実習についてのアンケートを実施します。以下は１期臨床実習アンケート集計結果の主なものです。

「実習内容で費やした時間の多いもの」は、診療補助５５％、見学１６％であった。また、予防処置や保健指導などの機会も少しずつ与えていただいている様子がうかがえた。

「実習施設以外での時間の使い方」は、実習帳記入が７４％であり、実習記録に多くの時間を使っている。内容の充実についてのご指導をよろしくお願いします。

「生活について」は、朝食を毎日食べている学生は９３％、昼食は１００％、夕食は９８％である。平均起床時間は６時１４分、平均就寝時間は１１時５０分であり、実習開始前より起床時間は３０分、就寝時間は５０分早い。また、平均勉強時間は７８分であった。

「努力したこと・勉強になったこと」は、バキューム・ライティングが３１％、患者さんへの対応の仕方は２９％であった。与えていただいたチャンスを生かし、より多くのことを学んで欲しい。

「大変だったこと」は、『バキュームやライティングが上手く出来ず、迷惑をかけてしまった。』『ブラッシング指導で言葉につまってしまった。』など知識・技術不足を痛感した学生が多かったようである。

「今後の目標」は、『バキューム・ライティングを確実に行えるようになりたい。』『先を見て動くようにする。』『患者さんへの声掛けや気配りをする。』などが主であった。

「臨床実習の感想」は、『質問や説明など丁寧にしていただき勉強になった。』『充実した実習になるよう、アドバイスをいただき嬉しかった。』など感謝の気持ちを述べる学生が多かった。また、『歯周疾患における歯科衛生士の重要性を改めて感じ、ますます意欲が沸いた。』という学生もいた。

＊１期臨床実習の出席率は９９．８％でした。アンケートの結果からも、各自が臨床実習に合わせて規則正しい生活を心掛け体調管理を行い、社会人・医療人としての基本的な心構えが少しずつ身に付いてきたように感じました。

２　歯の衛生週間事業に参加して

臨床実習の一環として、今年も岡崎歯科医師会、西尾市歯科医師会、知立市歯科医師会、碧南歯科医師会、幡豆郡歯科医師会の「歯の衛生週間事業」に参加させていただきました。

＜学生の感想（抜粋）＞

『衛生士さんが、泣いている子供や嫌がる子供に手際よくフッ素を塗っているのを見て、とても勉強になりました。』

『先生や衛生士さん、そして参加された地域の人達など、多くの方との出会いや触れ合いから色々なことを学び、とても充実した１日でした。』

『多くの人が、口腔衛生に関心を持っていることが分かりました。歯科衛生士になったら積極的に参加して人々の役に立ちたいと思いました。』

３　今後の主な行事予定（２年生）

- 臨床実習２期終了　　７／２０（水）
- 終業式　　７／２２（金）
- 夏休み　７／２５（月）～９／４（日）
- 「福祉の村実習」　　８／２８（日）
- 始業式　　９／５（月）
- 臨床実習３期開始　　９／７（水）